

信仰の旅シリーズ

『信仰の土台』

ヘブル人への手紙 11章 1-6節 (新改訳)

¹ Now faith is confidence in what we hope for and assurance about what we do not see. ² This is what the ancients were commended for. // ³ By faith we understand that the universe was formed at God's command, so that what is seen was not made out of what was visible. // ⁴ By faith Abel brought God a better offering than Cain did. By faith he was commended as righteous, when God spoke well of his offerings. And by faith Abel still speaks, even though he is dead. // ⁵ By faith Enoch was taken from this life, so that he did not experience death: "He could not be found, because God had taken him away." For before he was taken, he was commended as one who pleased God. ⁶ And without faith it is impossible to please God, because anyone who comes to him must believe that he exists and that he rewards those who earnestly seek him.

1 信仰は望んでいる事がらを保障し、目に見えないものを確信させるものです。

2 昔の人々はこの信仰によって称賛されました。

3 信仰によって、私たちは、この世界が神のことばで造られたことを悟り、したがって、見えるものが目に見えるものからできたのではないことを悟るのです。

4 信仰によって、アベルはカインよりもすぐれたいけにえを神にささげ、そのいけにえによって彼が義人であることの証明を得ました。神が、彼のささげ物を良いささげ物だとあかししてくださったからです。彼は死にましたが、その信仰によって、今もなお語っています。

5 信仰によって、エノクは死を見ることのないように移されました。神に移されて、見えなくなりました。移される前に、彼は神に喜ばれていることが、あかしされていました。

6 信仰がなくては、神に喜ばれることはできません。神に近づく者は、神がおられることと、神を求める者には報いてくださる方であることを、信じなければならないのです。

Introduction

はじめに

Good morning, church. Today we begin a new sermon series titled, "**Journey of Faith.**" Over the next five (5) weeks, we will explore different aspects of faith and how it shapes our lives as followers of Christ. Today's sermon is titled "*The Foundation of Faith,*" and we will be diving into Hebrews 11:1~6 to understand **what** faith truly is and **why** it is essential in our relationship with God.

教会の皆さん、おはようございます。今日から「**信仰の旅**」と題した新しい説教シリーズを始めたいと思います。これから5週間にわたって、信仰のさまざまな側面と、信仰がキリストに従う者としての私たちの人生をどのように形作っているのかを探っていきます。本日の説教は「**信仰の土台**」と題し、ヘブル人への手紙 11章 1節~6節を取り上げ、信仰とは何か、なぜ信仰が神との関係において不可欠なのかを読み解いていきたいと思っています。

まず初めに、『**信仰を理解する**』ためには『**信仰の定義とは何か**』を知る必要があるということについてお話ししたいと思います。

I. Understanding Faith

I. 信仰を理解する

A. Definition of faith

A. 信仰の定義

Hebrews 11:1 gives us a clear definition: "*Faith is **confidence** in what we hope for and **assurance** about what we do not see.*"

ヘブル人への手紙 11章 1節

1 信仰は望んでいる事からを**保障し**、目に見えないものを**確信させる**ものです。

Faith is not wishful thinking; it is **a firm belief** and **trust in God's promises** even when they are **not visible**. Take for example, God's promise of **eternal life**. It is something promised and it is something unseen. Yet, because of faith, we are assured in our hearts of this hope and we have this confidence that we will have it for the Bible says:

信仰とは、単なる「そうならばいいなあ」という希望的観測ではなく、たとえ目に見えなくても、**神の約束がなされることを固く信じ**、**神を信頼する**ということなのです。例えば、**永遠の命**という神の約束についてお話ししましょう。「永遠の命」は私たちに約束されていますが、目には見えません。しかし、信仰があるからこそ、私たちは心の中で、この「永遠の命」が与えられるという望みをしっかり持ち**確信**することができるのです。聖書には、そのことが次のように書かれています。

John 3:16 - For **God so loved the world** that **he gave his one and only Son**, that **whoever believes in him** shall not perish but **have eternal life**.

ヨハネの福音書 3章 16節—16 神は、**実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された**。それは**御子を信じる者が**、ひとりとして滅びることなく、**永遠のいのちを持つため**である。

Martin Luther King Jr.: "*Faith is taking the first step even when you don't see the whole staircase.*"

マーティン・ルーサー・キング・ジュニアは、「信仰とは、その全貌が見えなくても、最初の一歩を踏み出すことである。」と言いました。

B. Faith and understanding

次に『**信仰と理解**』についてお話しします。

B. 信仰と理解

Hebrews 11:3 - ³By faith we understand that **the universe was formed at God's command**, so that what is seen was not made out of what was visible.

ヘブル人への手紙 11章 3節

3 信仰によって、私たちは、この世界が神のことばで造られたことを悟り、したがって、見えるものが目に見えるものからできたのではないことを悟るのです。

This verse explains that by faith, we understand the creation of the universe. This teaches us that faith provides us with a perspective that transcends what is visible and tangible.

この聖句は、信仰によって宇宙の創造を理解することができると説明してくれています。これは、信仰が、『目に見えるものを超越した視点』を私たちに与えるのだということを教えてくれるのです。

ILLUSTRATION: Think of faith as the foundation of a building. Just as a building's stability depends on its foundation, our spiritual lives depend on the foundation of faith. Without a strong foundation, a building cannot stand, and similarly, without faith, our relationship with God cannot thrive.

ではここで、信仰を建物の土台と考えてみましょう。建物の安定性が土台にかかっているように、私たちの霊的生活も信仰という土台にかかっているのです。それと同じように、信仰がなければ、私たちと神との関係を繁栄させていくことはできないのです。

II. Examples of People Who Lived By Faith

では次に、『信仰によって生きた人々の例』を見ていきましょう。最初の人物は『アベル』です。

II. 信仰によって生きた人々の例

A. Abel

A. アベル

Hebrews 11:4, NLT - It was **by faith** that Abel brought **a more acceptable offering to God** than Cain did. Abel's offering gave evidence that he was a righteous man, and God showed his approval of his gifts. Although Abel is long dead, **he still speaks to us by his example of faith.**

ヘブル人への手紙 11章 4節

4 信仰によって、アベルはカインよりもすぐれたいけにえを神にささげ、そのいけにえによって彼が義人であることの証明を得ました。神が、彼のささげ物を良いささげ物だとあかししてくださったからです。彼は死にましたが、その信仰によって、今もなお語っています。

Abel's faith was demonstrated through his actions, and his legacy of faithfulness continues to speak to us.

アベルの信仰は行動によって示され、アベルの『忠実さ』は遺産のように残り、今も私たちに語りかけ続けているのです。

B. Enoch

B. エノク

Hebrews 11:5, NLT – ⁵ *It was **by faith** that Enoch was **taken up to heaven without dying**—“he disappeared, because God took him.” For before he was taken up, **he was known as a person who pleased God.***

ヘブル人への手紙 11章 5節

5 信仰によって、エノクは死を見ることのないように移されました。神に移されて、見えなくなりました。移される前に、彼は神に喜ばれていることが、あかしされていました。

Enoch's faith was so pleasing to God that he did not experience death. His life was a testimony of consistent and deep faith in God. Enoch's story teaches us that faith is NOT just about believing in God's existence but living a life that **seeks to please Him.**

エノクの信仰は神に喜ばれたので、エノクは死を経験することはありませんでした。エノクの生涯は、神への一貫した深い信仰の証でした。エノクの物語は、『信仰とは単に神の存在を信じることではなく、**神を喜ばせようとする生き方**をすることなのだ』と教えてくれています。

James 2:19 - *You believe that there is one God. Good! Even the demons believe that—and shudder.*

ヤコブの手紙 2章 19節

19 あなたは、神はおひとりだと信じています。りっぱなことです。ですが、悪霊どももそう信じて、身震いしています。

C. Jesus

Our Lord Jesus' life was a perfect model of living by faith. He trusted the Father completely, relied on prayer, obeyed God's will even unto death, trusted in God's provision, taught others to have faith, endured suffering with hope, and fulfilled God's promises as revealed in Scripture.

次は、『イエス』について見てみましょう。

C. イエス

私たちの主イエスの生涯は、『信仰によって生きる』ということについて完璧なる模範を示してくれました。イエスは、御父を完全に信頼し、祈りに頼り、死に至るまで神の御心に従い、神の備えを信じ、他の人々に信仰を持つことを教えてくれました。そして、希望を持って苦しみを耐え忍び、聖書に啓示されている『神の約束』を成就してくれたのです。

ではここで、『**信仰を持つことの重要性**』についてお話しします。もちろん、『**神を喜ばせるためには、信仰を持つことは不可欠**』です。

III. The Importance of Faith

III. 信仰の重要性

A. Faith is essential in pleasing God

A. 信仰は神を喜ばせるために不可欠である

Hebrews 11:6, NLT - *And it is impossible to please God without faith. Anyone who wants to come to him must believe that God exists and that he rewards those who sincerely seek him.*

ヘブル人への手紙 11章 6節

6 信仰がなくては、神に喜ばれることはできません。神に近づく者は、神がおられることと、神を求める者には報いてくださる方であることを、信じなければならないのです。

Faith is essential because it is the basis of our relationship with God. We must believe in His existence and trust that He rewards those who diligently seek Him. Indeed, seeking God is rewarding.

信仰は神との関係の基礎・土台になるので、欠かすことのできない不可欠なものとなります。私たちは神の存在を信じ、熱心に神を求める者には神の報いがあると信じなければいけません。実際、神を求めれば神が報いてくださるのです。

Matthew 13:44-46 - ⁴⁴ “The kingdom of heaven is **like treasure hidden in a field**. When a man found it, he hid it again, and then in his joy went and sold all he had and bought that field. // ⁴⁵ “Again, the kingdom of heaven is like a merchant looking for **fine pearls**. ⁴⁶ When he found one of great value, he went away and sold everything he had and bought it.

マタイの福音書 13章 44-46節

44 天の御国は、畑に隠された宝のようなものです。人はその宝を見つけると、それを隠しておいて、大喜びで帰り、持ち物を全部売り払ってその畑を買います。45 また、天の御国は、**良い真珠**を捜している商人のようなものです。46 すばらしい値うちの真珠を一つ見つけた者は、行って持ち物を全部売り払ってそれを買ってしまいます。

Corrie Ten Boom: “Faith sees the invisible, believes the unbelievable, and receives the impossible.”

ホロコースト生残者であるオランダ人クリスチャンのコーリー・テン・ブームは、『信仰は見えないものを見させ、信じられないものを信じさせ、不可能を可能にさせる』と言いました。

B. Faith is essential in our daily life

次は、『信仰は日々の生活に不可欠である』ということについてお話しします。

B. 信仰は日々の生活に不可欠

Faith is not a one-time event but a daily commitment. It involves trusting God’s promises, obeying His commands, and seeking His presence continually.

信仰をもつということは、一度限りの出来事ではなく、日々の取り組みなのです。私たちは、神の約束を信頼し、神の命令に従い、神の臨在を求め続けるべきなのです。

APPLICATION:

A. Strengthening our faith. To build a strong foundation of faith, we need to immerse ourselves in God’s Word, spend time in prayer, and fellowship with other believers.

では、信仰への日々の取り組みとはどういったことでしょうか？まず私たちは、『**信仰を強める**』努力をすることができます。

A. 信仰を強める

信仰の強固な土台を築くためには、神の御言葉に浸り、祈りに時間を費やし、他の信仰者と交わる必要があります。

Just as muscles grow stronger with exercise, our faith grows stronger through regular practice and reliance on God.

私たちの筋肉が運動することによって強くなる（鍛えられる）ように、私たちの信仰も、定期的に御言葉に浸り、祈り、他の信者と交わることや、神を信頼することによって強くなっていくのです。

B. Living out our faith. *Demonstrate* your faith through acts of love, service, and obedience. Let your faith be evident in the way you live your life.

そしてまた、『**信仰を实践する**』ことも大切です。

B. 信仰を实践する

信仰を实践するという事は、愛、奉仕、従順という行為を通して私たちの信仰を示すということです。自分の信仰を、自分の生き方を通して表すようにしましょう。

Reflect on areas where your faith needs strengthening and seek God's help to grow in those areas.

自分の信仰を強める必要がある分野を振り返り、その分野で自分が成長するために神様の助けを求めようではありませんか。

C. Depending on the Holy Spirit. The Holy Spirit helps us live by faith by empowering, guiding, and sustaining us in our daily walk with God. He strengthens our faith by reminding us of God's promises and truths found in Scripture (John 14:26). The Holy Spirit also intercedes for us in prayer, helping us to align our desires with God's will (Romans 8:26-27). Furthermore, He produces spiritual fruit in our lives, such as love, joy, and peace, which are essential for a faith-filled life (Galatians 5:22-23). Through the Holy Spirit, we experience God's presence and are enabled to trust and obey Him more fully.

そして最後には、『**聖霊に頼る**』ことが大切なのです。

C. 聖霊に頼る

聖霊は、神との日々の歩みにおいて、私たちを力づけ、導き、支えることによって、私たちが信仰を持って生きるのを助けてくれます。聖霊は、私達に、聖書にある神の約束と真理を思い起こさせてくれて、私たちの信仰を強めてくださいます（ヨハネ 14：26）。聖霊はまた、祈りの中で私達を神にとりなしてくださり、私たちの望みと神のみこころが一致するのを助けてくださいます（ローマ 8:26-27）。さらに聖霊は、愛、喜び、平安など、信仰に満ちた生活を送るために不可欠な、『**霊的な実**』を私たちの人生に結ばせてくださるのです（ガラテヤ 5:22~23）。聖霊によって、私たちは神の臨在を体験することができ、神を信頼し、神に完全に従うことができるようになります。

Conclusion

As we embark on this journey of faith over the next five weeks, let us remember that faith is the foundation of our relationship with God. It is through faith that we please Him and receive His

promises. Let us commit to building and strengthening our faith, trusting that God is with us every step of the way.

結論

これから5週間、私たちは『信仰の旅』に出ますが、信仰は神との関係の土台であるということを覚えておきましょう。信仰を通してのみ、私たちは神を喜ばせることができ、神の約束を受け取ることができます。神が私たちと共に歩んでくださることを信じて、信仰を築き、強めていきましょう。

PRAYER: *“Heavenly Father, we thank You for the gift of faith. Help us to build a strong foundation of faith in our lives. Teach us to trust in Your promises, to seek You earnestly, and to live in a way that pleases You. Strengthen our faith daily and guide us on this journey. In Jesus’ name, we pray. Amen.”*

祈り：「天の父なる神様、信仰の賜物を感謝します。私たちの人生に、強い信仰の土台を築くことができるように助けてください。あなたの約束を信頼し、真摯にあなたを求め、あなたを喜ばせる生き方を私たちに教えてください。私たちの信仰を日々強め、この信仰の旅路を導いてください。イエスの御名によって祈ります。アーメン」